

## 畜産物



# 東京都 首都圏ミートパッカー輸出推進協議会 『牛肉を世界へ』

### 【主な品目】

牛肉

### 【主な輸出先国・地域】

タイ、ベトナム、フィリピン等

### 【輸出取組の概要】

- ◆ 平成24年7月に、日本産畜産物の輸出拡大を図るため、関東首都圏を中心とした食肉流通業者及び畜産農家による輸出推進協議会を設立。
- ◆ 輸出国において食肉技術者による日本産和牛の知識、扱い方を伝えるセミナーを実施。
- ◆ 海外の食肉事業者、飲食店関係者を対象に多様な部位を使用したメニューを提案。

### 【輸出実績】

	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	20	通年
平成27年度	18	
平成26年度	7	

### 【効果があった取組】

和牛統一マークを使用し、本物の日本産和牛であることをアピール。



### 【取り組む際に生じた課題】

- ・日本産和牛と他国産和牛の差別化を図る。
- ・高級部位（ロース・ヒレ）への需要の偏り。
- ・海外での日本産和牛を扱うカット技術者が不足。

### 【生じた課題への対応】

- ・和牛イベント等開催により高品質な日本産和牛をアピール。
- ・ロース一辺倒のセールスから他部位の紹介、販売促進。
- ・カット技術者等による日本産和牛知識向上セミナーを海外で開催。
- ・各部位に適したカット方法の実演とメニューを提案。
- ・日本産和牛のカッティングブック配布やカット動画を紹介。

### 【対応の結果】

- ・高品質な日本産和牛が理解され、認知度が向上。
- ・アジアの富裕層を中心に顧客が拡大。
- ・多様部位を使用したメニュー提案により、輸出量が増加。
- ・セミナー開催により、現地飲食店のカット技術者が増加。

### 【今後の課題・展望】

- ・日本産和牛のアピール強化と、不適切表示による販売への対応。  
(和牛統一マークの普及と定着化を推進)
- ・多様部位の調理法提案により、顧客の拡大と需要の掘り起こし。
- ・食肉施設の施設認定取得により新規市場の開拓。

【活用した支援・施策】 輸出に取り組む事業者向け対策事業

【ウェブサイト】 [http://www.meat-c.co.jp/shutoken\\_meatpacker/index.html](http://www.meat-c.co.jp/shutoken_meatpacker/index.html)

【連絡先】 担当者名: 永村、TEL: 042-526-3451 (株ミート・コンパニオン気付)



和牛セミナー実施者



和牛セミナー実施



和牛カット方法の紹介



和牛メニューの提案